

# （仮称）袋井市余熱利用施設の整備を進めています

## 整備を進めています

市では、中遠クリーンセンターの余熱を利用した健康増進施設「（仮称）袋井市余熱利用施設」の整備を進めています。健康・環境・交流を基本コンセプトとする、施設の概要について紹介します。

◎スポーツ推進課スポーツ施設係 ☎44-3128

### ◆余熱を利用した健康増進施設

市では、日本一健康文化都市の実現に向け、ウォーキングやエアロビックなどを通じた健康スポーツの推進や、「健康チャレンジ!!すまいる運動」の実施などにより、市民あがての健康づくり活動を進めています。

健康づくりへの市民運動をさらに推進し、医療費の低減や生活習慣病の予防などにつなげていくため、温水プールやトレーニング室などを備えた健康増進施設を整備します。

施設は、ごみ焼却の余熱利用や太陽光発電などにより、環境への負荷を抑えるとともに、ユニバーサルデザインなどに配慮し、子どもから高齢者まで世代を超えて交流ができる拠点を目指します。

### ◆施設の特徴

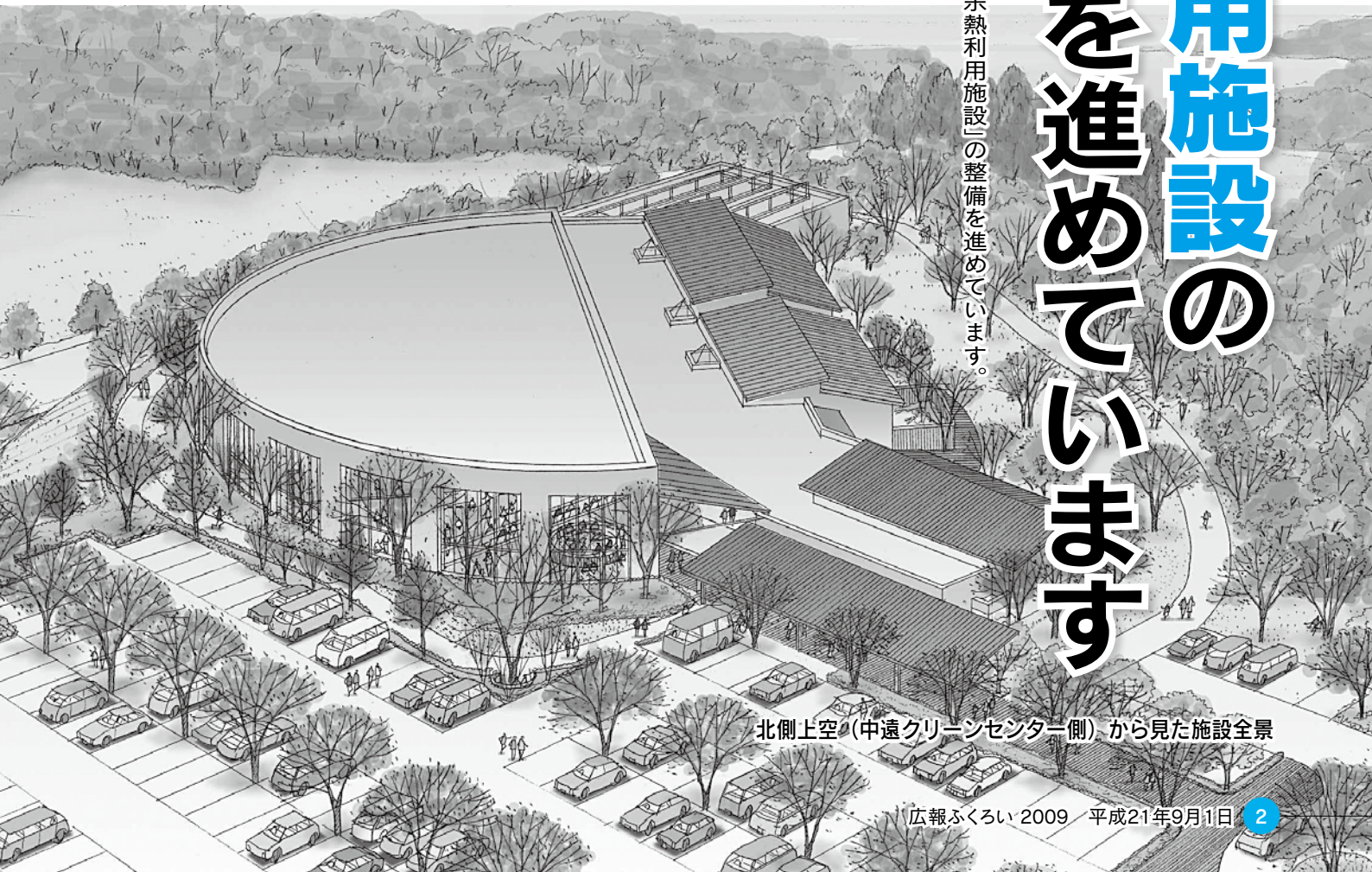
健康・環境・交流の3つを基本コンセプトに据えて、施設を整備します。

#### ◎誰もが利用しやすい施設

- ・平屋建てにすることにより、駐車場からエントランス、諸室へと誰もが移動しやすい施設とします。

- ・子ども連れの利用者が安心してトレーニング室やフィットネス室を利用できるように、両室から目の届く位置に子どもが過ごせるスペースを設置します。

- ・受付カウンターから休憩コーナーや見守りスペースが見渡せるため、利用者の皆さんが安心して利用できます。また、プールの監視室は、救護室、事務室と一体となっており、緊急時にも迅速な対応が可能です。



北側上空（中遠クリーンセンター側）から見た施設全景

## (仮称)袋井市余熱利用施設

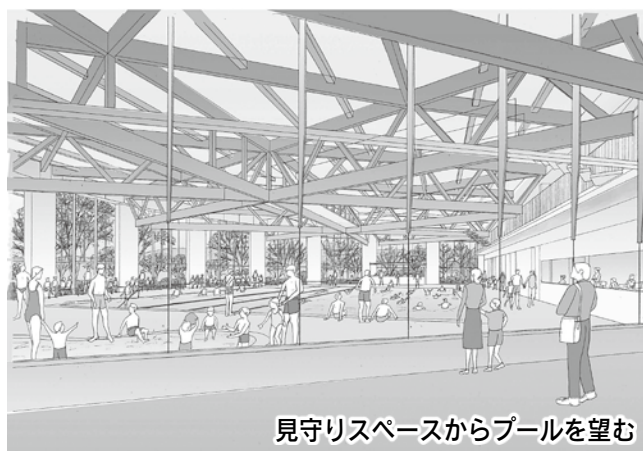
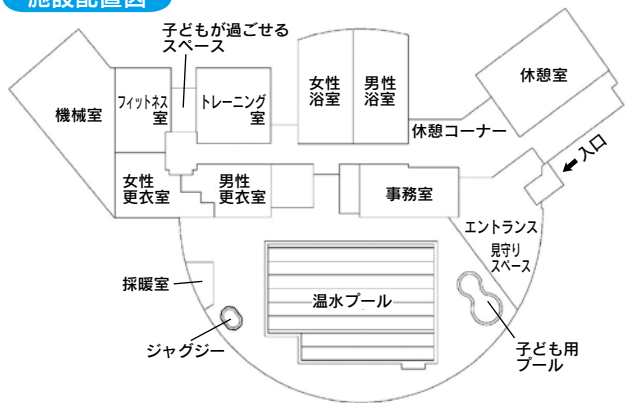
### 概要

**建設場所** 袋井市岡崎地内（中遠クリーンセンター隣）  
**施設構造** 鉄筋コンクリート造（一部木造、鉄骨造）平屋建て  
**敷地面積** 約11,600㎡ **延床面積** 約3,000㎡  
**概算工事費** 約13億5,000万円

### 機能

**運動施設** 温水プール（マプール…25m×6コース ▽歩行用コース…20m×2コース）、子ども用プール、ジャグジー、採暖室、トレーニング室、フィットネス室  
**温浴施設** 浴室  
**交流スペース** 休憩室、休憩コーナー  
**管理施設** 事務室など

### 施設配置図



見守りスペースからプールを望む

### ◎環境への配慮

施設の建築にあたっては、耐久性、耐候性のある材料を使い、メンテナンスに掛かる費用を抑え、天然素材の材料やリサイクル製品を活用し、環境への負荷をできる限り抑えます。  
 屋根に太陽光パネルを設置し、自然エネルギーを活用します。  
 中遠クリーンセンターから供給される余熱（蒸気）を高温水に変換し、余熱利用施設で受け取り、その熱でプールや浴室の水を温めます。また、諸室の空調設備などにも活用します。

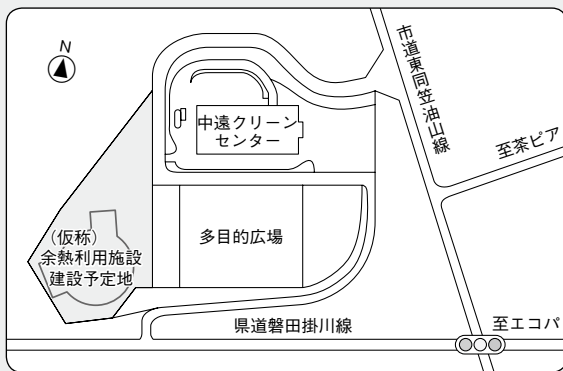


駐車場ロータリーから見た入口

### ◆事業経過

これらの特徴を持った袋井市の新しい健康増進施設として、平成23年4月の供用開始を目指します。

平成18年11月 袋井市森町広域行政組合が中遠クリーンセンター建設に伴う余熱利用施設のパブリックコメントを実施  
 平成19年3月 袋井市森町広域行政組合が基本構想・基本計画を策定  
 平成19年4月 事業主体が袋井市森町広域行政組合から袋井市へ  
 平成20年8月 プロポーザル方式（※）で設計者を決定  
 平成21年2月 基本設計完成



### ◆今後の予定

平成21年10月 実施設計完成  
 平成21年11月 施設名称募集  
 平成22年1月 建築工事着工  
 平成23年3月 竣工  
 平成23年4月 供用開始

※高度な知識や技術などが要求される業務において、複数の設計者から目的物に対する企画を提案してもらい、客観的な評価基準をもとに、優れた設計者を選定する方式。